

平成30年度少年消防クラブ交流会（全国大会）の開催

地域防災室

平成30年8月1日（水）から3日（金）にかけて「平成30年度少年消防クラブ交流会（全国大会）」が千葉県浦安市で開催され、全国各地から56の少年消防クラブ、383名（クラブ員296名、指導員87名）が参加しました。

少年消防クラブ交流会は、将来の地域防災の担い手育成を図るため、少年消防クラブ員が消防の実践的な活動を取り入れた訓練等を通じて他の地域の少年消防クラブ員との親交を深めるとともに、地元消防団等から被災経験や災害教訓、災害への備えなどについて学ぶことを目的に、平成24年度から消防庁が実施しているものです。

【少年消防クラブとは】 防火・防災思想の普及を図ることを目的として、少年少女で結成されている組織で、平成29年5月1日現在、全国に約4,600の少年消防クラブがあり、約42万人のクラブ員が活動しています。

【第1日目】 8月1日（水）

交流会の1日目は、オリエンテーションと各クラブの自己紹介を行いました。また、浦安市を拠点に活動しているチアダンスチーム「新浦安レインボースマイリー」の皆さんから、チアダンスが披露され、クラブ員を応援していただきました。

【第2日目】 8月2日（木）

2日目は、ヨーロッパ青少年オリンピックの競技種目を参考に、消防ホースの展張やロープの結索など消防技術を取り入れた競技式の訓練を行いました。今年は特に気温が高く、例年以上に熱中症予防に努める必要があったため、本来屋外で実施予定であった2種目の競技から雨天時用の屋内競技「クラブ対抗障害物競走」へと変更して、総合体育館で実施しました。



- 合同訓練「クラブ対抗障害物競走」の様子 -

参加クラブの中には、地元の消防署や消防団の方から指導を受けて練習に励んできたクラブもあり、これまでの練習の成果が発揮できるよう一生懸命取り組んでいました。

上位5クラブにはトロフィーのほか、共催団体である公益財団法人日本消防協会と浦安市から、それぞれ副賞が贈呈されました。

合同訓練「クラブ対抗障害物競走」の結果	
第1位	千葉県 浦安市少年消防団
第2位	埼玉県 三郷市少年消防クラブ
第3位	東京都 町田消防少年団
第4位	広島県 府中町少年少女消防クラブ
第5位	埼玉県 吉川松伏少年消防クラブ

合同訓練後には、浦安市少年消防団の救急リーダーによる救命講習と浦安市消防団女性団員による仮設トイレの組み立てについて指導を受け、その必要さと大切さを学ぶことが出来ました。

夜には他のクラブ員とともに、マット代わりの空気緩衝材を床に敷いた段ボールハウスを作り、避難所体験として実際に宿泊しました。



-「避難所体験」の様子-

【第3日目】 8月3日（金）

最終日の3日目は、浦安市消防団から東日本大震災時の対応と、浦安市少年消防団による集団救急事故初期対応訓練を発表していただき、それぞれの活動について理解を深めました。

交流会に参加したクラブ員の皆さんには、交流会での体験を活かし、今後の活動に更に励んでいただき、家庭や学校あるいは地域で、学んだことを共有し防火・防災の輪を広げていくリーダーとして活躍されることを期待しています。



-「参加者全員での記念撮影」-

問合わせ先

消防庁国民保護・防災部 地域防災室 佐々木
TEL: 03-5253-7561